

21. 子宮がん

○: 専門とするがん △: グループ指定により対応しているがん ×: 診療を実施していないがん
 ※別紙4に入力した内容が反映されています。
 ※診療を実施していないがんについて、表の記載は不要

集学的治療・標準的治療の提供体制
 ○: あり △: グループ指定により対応(地域がん診療病院のみ選択可) ×: なし ○

当該疾患の診療を担当している診療科名と医師数				治療の実施状況(○: 実施可/×: 実施不可) / 昨年の実績(あり/なし) ※平成25年1月1日~12月31日						各診療科における当該疾患の治療の特色・患者さんへのメッセージなど	当該疾患の治療に関する内容が掲載されているページ				
主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を専門としている医師数	手術		化学療法	放射線療法		光線力 学療法	ページの見出しとアドレス ※トップページ以外を2つまで記載してください ※アドレスは、手入力せずにホームページからコピーしてください		掲載されている内容				
			開腹手術	腹腔鏡下手術(腔式)		体外照射	小線源治療				治療内容	治療実績	医師の専門分野		
1 産婦人科	54	9	状況	○	○	○	○	○	×	最新の根拠に基づいた治療を行っています。早期子宮体がんに対する腹腔鏡手術を先進医療として行っています。早期子宮頸がんに対する子宮温存治療を積極的に行っています。頸癌に対する化学放射線治療を放射線治療科と共同で行っています。	ア	大阪大学大学院 医学系研究科 産婦人科学教室 http://www.med.osaka-u.ac.jp/pub/gyne/www/	掲載あり	掲載あり	掲載なし
			実績	あり	あり	あり	あり	あり	なし		イ	http://			
2 放射線治療科	5	5	状況	×	×	×	○	○	×	小線源治療(腔内照射、組織内照射)を積極的に行っています。	ア	診療のご案内 放射線治療科 http://www.hosp.med.osaka-u.ac.jp/category/27.php	掲載あり	掲載なし	掲載なし
			実績	なし	なし	なし	あり	あり	なし		イ	放射線治療とは http://www.radonc.med.osaka-u.ac.jp/general_external.html	掲載あり	掲載なし	掲載あり
3			状況								ア	http://			
			実績								イ	http://			
4			状況								ア	http://			
			実績								イ	http://			
5			状況								ア	http://			
			実績								イ	http://			

グループ指定を受ける施設との連携状況 ※グループ指定を受ける場合のみ記載すること	
---	--

昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日~12月31日	例: 子宮頸がん、子宮体がん 子宮頸がん、子宮体がん
------------------------------------	-------------------------------